

# アメリカ航空母艦史

## 編集デスクから...

米海軍初の空母ラングレーから現在建造中の原子力空母カール・ヴィンソンにいたるまで、米海軍の空母の全貌をここにまとめてみた。写真頁の内容は、いわゆる艦隊空母(第一線空母)と護衛空母に大別し、それぞれ年代順に解説を施したが、このほか商船改造の練習空母や、空母とは呼ばれないけれども全通飛行甲板を備えている艦も、一項にまとめて掲載した。また各種搭載機についても、誌面の許す限り、多くのタイプを機種別、年代順に収録した。戦前、すでに空母の設計に多くの新機軸を打ち出し、第2次大戦中から今日にかけて、質量ともに比類を見ない空母陣を築き上げた米海軍の、これは壮大な軍事技術の結晶を示す一大絵巻といってよいだろう。なお次の増刊は「第2次大戦のドイツ軍艦」を予定している。

【表紙】単縦陣で航行中の第38.3任務部隊。手前から軽空母ラングレー Langley、空母タイコンデロガ Ticonderoga。そのあとには戦艦や巡洋艦が続航している。1944年11月の撮影。

写真■U.S.NAVY/PANAMA CANAL CO./REAL PHOTO-GRAPHS CO./INTERCONAIR SYSTEM PHOTO-SER/MCDONNELL DOUGLAS/W. H. DAVIS/P. APPOLLOT/A. PAVIA/L. J. BAE/S. TERZIBAS-CHITSCH/航空情報/柴田 三雄/沖本 良二/新城 清/石渡 幸二

作図■石橋 孝夫

昭和56年1月10日印刷  
昭和56年1月15日発行  
定価1,500円・送料80円  
編集兼発行人/石渡幸二  
発行所/株式会社海人社  
東京都千代田区飯田橋四丁目9番8号 大和ビル  
☎102/☎03(262)4198・4249/振替・東京4-37504  
印刷所/奥村印刷株式会社・壮光舎印刷株式会社

★本誌掲載の写真・資料その他の無断転載を禁ずる

ISBN4-905551-11-0 C0056 ¥1500E

1944年4月23日、マーシャル諸島に対する大空襲を終えてマジュロ環礁に入泊した米機動部隊。4隻のエセックス級を含む多数の空母の姿が見える。向かって右手前の空母はエンタープライズ Enterprise CV-6。



1944年10月31日、レイテ湾海戦(比島沖海戦)を終えてウルシーに帰投した第38任務部隊。手前にエセックス級空母2隻が見える。

## 目次

【カラー口絵】カラーで見るアメリカ空母……1

【写真頁】艦隊空母 〈石渡 幸二〉……9

ラングレー……10  
レキシントン級……12  
レンジャー……18  
ヨークタウン級……20  
ワスプ……26  
エセックス級……28  
インデペンデンス級……50  
サイバン級……58  
ミッドウェー級……62  
フォレストアル級……74  
キティ・ホーク級……86  
エンタープライズ……96  
ニミッツ級……104

護衛空母 〈古坂 典久〉……113

ロング・アイランド……114  
チャージャー……115  
ボーグ/プリンス・ウィリアム級……116  
サンガモン級……120  
カサブランカ級……122  
コメンズメント・ベイ級……132

練習空母/空母型揚陸艦 〈長谷川 均〉……139

ウォルヴェリン/セイブル……140  
イオー・ジマ級……142  
トラワ級……144

搭載機の変遷 〈木津 徹〉……149

戦闘機……150  
攻撃機……155  
早期警戒機……160  
ヘリコプター……161

【折込】米空母 建造/就役 線表……165

【本文】ラングレーからカール・ヴィンソンまで 米空母の歴史をたどって 〈鈴木 昌〉……169  
米空母の艦種記号 〈中名生 正己〉……182